

技術・家庭科学学習指導案

平成30年9月4日(火) 第1校時 家庭科室

授業学級 2年D組(40名)

授業者

指導教諭

1 題材名 「衣服を手入れしよう」

2 主 眼

衣服を大切に長く着るにはどうしたらよいか考える場面で、表示の意味を考える活動を通して、取り扱い表示には様々なものがあることに気付くことができる。

3 本時の位置 (全4時間中第1時)

前時: 表示の読み方を知り、様々な要素を考慮に入れて既製品を選ぶことを学んだ。

次時: 洗剤の働きと衣服の材料に応じた洗剤の種類、洗濯機を用いた洗濯方法について学ぶ。

4 指導上の留意

5 展 開

齣	学習活動	予想される生徒の反応	教師の指導・援助	嚙	備考
課題把握／追求	1 本時の学習問題を設定する	ア セっかく高いお金を払って買ったものだからできるだけ大切に長く使いたいと思う。 イ できるだけ長持ちさせたい。	◇前時の振り返りから、選択した衣服を長持ちさせたいなどの意見を取り上げ、全体で共有し、ア、イのような意見から学習問題を設定する。	5分	学習カード
	2 本時の学習課題を設定する	ウ 着た衣服はしっかり選択する必要があると思う。 エ 衣服を整えて保管しておくことで長く使うことにつながると思う。 オ シワがついたらアイロンをかけることも大切だと思う。 カ どのように手入れをするには衣服についているタグを見ればよいと思う。	◇衣服を長く着るためには具体的にどうすればよいかを問いかける。 ◇のような意見をまとめて「手入れ」という言葉に置き換えることで生徒が今後の学友においても、手入れという大枠の中で考えることができるようにする。 ◇手入れをするにはどこを見ればよいかを問いかける、のような発言から学習課題を設定する。		
	3 表示に着目して、衣服の手入れの方法を考える	キ 選択の絵表示には40などの数字があるが、これは洗濯をする際の温度であると思う。 ク 表示に×がついたら、～してはいけないという意味になると思う。 ケ 選択のマークの下に横棒が一本付いたが、これは洗濯をする際の強さなのではないかと思う。 コ いくつかの表示の意味を考えることによって、表示の規則性のようなものが見えてきた。 サ 規則性を基に、はじめてみる表示でもどのような意味になるのかを考えてみようと思う。 シ 私たちの身の回りにはこんなに多くの表示があるなんて知らなかった。	◇iPadを用い、いくつかの表示を示した写真を提示し、クイズ形式で意味を考える。 ◇その際に、取り扱い表示をまとめた紙なども見ながら表示の意味について考えることで、生徒が表示には様々な種類があることに気付けるようにする。 ◇また、取り扱い表示は、新旧両方扱うことによって、生徒が衣服のタグを見て、新旧両方のマークであっても意味が分かるようにする。 ◇クイズ形式で学んだことを基に、こんどは各自で4種類の表示の意味について考え、グループの人と意見を共有し、全体で共有する。 ◇その際に、なぜそのマークがそういった9身になるのかを、法則性を考えながらマークの意味を考えることで、生徒が根拠立てて考えられるようにする。	5分 15分	iPad
	4 本時の学習の振り返りをする	ス 私たちの身の回りにはこんなに多くの表示があり、どれも重要な意味を示しているということが分かった。 セ 授業で学んだことを、よりよい生活の実現に向けて、これからの自分の生活に生かしたい。	◇本時の振り返りとして、本時の活動からかんがえたこと、感じたことを自分の言葉で書き、発表するよう促す。 ◇次回は衣服の手入れの中の洗濯について学習することを伝える。	13分 7分	

6 反省

数多くの種類がある取り扱い絵表示を学ぶにあたって、単なる説明ではなく、クイズ形式で一緒に考えていくという活動は非常に効果的であったと思う。また、次回への見通しも持てたことで、題材全体を通しての学びにもつながると考える。